

レッドハットの認定試験は、品川御殿山会場にて受験する **教室試験** と、オンラインで受験する **キオスク試験** があります。

▶ **教室試験**

[品川御殿山会場](#) (JTP株式会社 クラウドコンピューティング教育センター内)にて、受験します。試験監督が会場にて監督します。

あらかじめスケジュールが公開されていますので、ご都合のよい日程でお申し込みください。

以下の試験一覧が、教室試験を開催している試験です。

※時期によっては開催がないコースもございます。

※開催スケジュールは、下部の「[開催スケジュール検索方法](#)」を参照いただくか、お問い合わせください。

▶ **キオスク試験 (Individual Exam)**

遠隔地にいる試験監督官(プロクター)が Webカメラ経由で監督します。

試験を購入後、ご自身で受験日をネット上で予約します。その際に以下 2種類の受験方法から選択します。

**Test Center:** 各地のテストセンターの個別ブースにて受験

**Remote:** 自宅等でご自身で環境を準備した上で受験。 [リモート試験の準備方法はこちら](#)。

※キオスク試験が可能な試験は、以下の一覧とは多少異なります。お問い合わせください。

※コースコードのリンクから、各試験の詳細が参照いただけます。

**Linux(RHEL)認定試験**

コード	試験名	試験時間	TU
<a href="#">PE124</a>	Red Hat 予備試験 -Red Hat System Administration I	1時間	1
<a href="#">EX200</a>	RHCSA認定試験	3時間	5

**Red Hat OpenShift認定試験**

コード	試験名	試験時間	TU
<a href="#">PE180</a>	Red Hat 予備試験 - Red Hat OpenShift Administration	1時間	1
<a href="#">EX188</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Containers -	2.5時間	5
<a href="#">EX280</a>	Red Hat 認定 OpenShift 管理者試験	3時間	5
<a href="#">EX288</a>	Red Hat 認定 OpenShift アプリケーション開発者試験	3時間	5
<a href="#">EX316</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - OpenShift Virtualization -	4時間	5
<a href="#">EX380</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - OpenShift Automation and Integration -	3時間	5

**Ansible認定試験**

コード	試験名	試験時間	TU
<a href="#">EX294</a>	RHCE 認定試験	4時間	5
<a href="#">EX374</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Developing Automation with Ansible Automation Platform -	4時間	5

**OpenStack認定試験**

コード	試験名	試験時間	TU
<a href="#">EX210</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Cloud Infrastructure - (キオスク試験のみ)	4時間	5

**アプリケーション開発/ミドルウェア 認定試験**

コード	試験名	試験時間	TU
<a href="#">EX248</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Enterprise Application Server Administration - (キオスク試験のみ)	4時間	5
<a href="#">EX482</a>	Red Hat 認定スペシャリスト試験 - Event-Driven Application Development - (キオスク試験のみ)	3時間	5

**【開催スケジュール検索方法】**

**【レッドハットアカウント作成方法】**

全てのトレーニングのお申込・受講には、レッドハットIDが必要です。

レッドハットIDを作成した後、アカウントの有効化のため必ず、弊社 [LMS\(ラーニングマネジメントシステム\)](#)に一度ログインをお願いいたします。

[レッドハットアカウント作成方法](#)

[LMSログインURL](#)

[Remote試験\(キオスク\)の受験方法](#)

[新しいバージョンRemote試験の受験方法\(グローバル\)](#)